

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2011年7月29日から2026年7月24日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として、米国の小型株等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ニューバーガー・バーマン・USスモール・キャップ・ファンド（JPYインスティテューショナル・ディストリビューティング・クラス） 米国に本社を有するか事業展開を行っている企業で、米国で上場あるいは取引されている小型株 マネーインカム・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■米国の小型株を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 ■高い参入障壁を有し、持続的な成長が期待できるハイクオリティ企業を徹底的なボトム・アップ・リサーチによって選択し、運用を行います。 ■原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	■外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	■年1回（原則として毎年7月24日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。（基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）

米国の小型ハイクオリティ ファンド(資産成長型)

【運用報告書(全体版)】

(2021年7月27日から2022年7月25日まで)

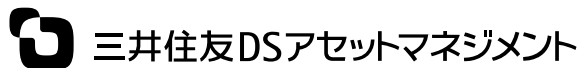
第 11 期

決算日 2022年7月25日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、主として、米国の小型株等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) ラッセル2000インデックス (配当込み、円ベース)		公社債 組入比率	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落) 円	税込 分配金 円	期中 騰落率 %	期中 騰落率 %	騰落率 %			
7期 (2018年7月24日)	28,246	0	16.3	335.13	20.1	0.0	97.8	1,505
8期 (2019年7月24日)	28,609	0	1.3	302.01	△ 9.9	0.0	96.7	1,458
9期 (2020年7月27日)	29,929	0	4.6	283.21	△ 6.2	0.0	97.0	1,336
10期 (2021年7月26日)	40,451	0	35.2	450.13	58.9	0.0	97.7	1,384
11期 (2022年7月25日)	43,376	0	7.2	458.37	1.8	0.0	97.5	1,209

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※参考指数は、当報告書作成時に知れた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) ラッセル2000インデックス (配当込み、円ベース)		公社債 組入比率	投資信託証券 組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首) 2021年7月26日	円 40,451	% —	円 450.13	% —	% 0.0	% 97.7
7月末	40,735	0.7	452.43	0.5	0.0	97.0
8月末	41,618	2.9	459.28	2.0	0.0	96.5
9月末	41,086	1.6	459.77	2.1	0.0	96.7
10月末	43,274	7.0	481.27	6.9	0.0	97.5
11月末	43,346	7.2	471.06	4.7	0.0	97.5
12月末	44,689	10.5	478.49	6.3	0.0	91.0
2022年1月末	39,226	△ 3.0	419.94	△ 6.7	0.0	96.3
2月末	40,238	△ 0.5	437.30	△ 2.9	0.0	96.8
3月末	42,814	5.8	473.79	5.3	0.0	97.5
4月末	40,551	0.2	449.16	△ 0.2	0.0	97.8
5月末	40,837	1.0	448.29	△ 0.4	0.0	91.1
6月末	41,459	2.5	438.47	△ 2.6	0.0	97.7
(期末) 2022年7月25日	円 43,376	% 7.2	円 458.37	% 1.8	% 0.0	% 97.5

※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2021年7月27日から2022年7月25日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	40,451円
期末	43,376円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+7.2% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、ラッセル2000インデックス(配当込み、円ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。

これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2021年7月27日から2022年7月25日まで)

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として米国の小型株等に投資しました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 為替市場で円安・米ドル高が進行したこと

下落要因

- インフレ加速や金利上昇、世界経済の減速懸念から株式市場が下落したこと

投資環境について（2021年7月27日から2022年7月25日まで）

期間における米国株式市場は下落しました。為替市場では、米ドルに対して円安となりました。

米国株式市場

期を通じて、米国株式市場は下落しました。

期初は、コロナ禍からの経済再開の動きなどにより、企業業績と株式市場は前期からの堅調さを維持しました。

その後、世界的にインフレが加速し、欧米中心に中央銀行が積極的な利上げ姿勢を強めたことで、債券市場で金利が上昇し、株式市場も変動性が高まる展開となりました。ロシアがウクライナへの軍事侵攻を開始したことも、投資家センチメント（心理）の悪化要因となりました。

期末にかけては、世界の中央銀行による利上げによって世界経済が減速することへの警戒感が強まり、株式市場は下落しました。

為替市場

期末の米ドル・円は、期初と比較して米ドル高・円安となりました。

米国でインフレが加速し、F R B（米連邦準備制度理事会）が積極的な金融引き締め姿勢を打ち出した一方、日本銀行は緩和的な金融政策を維持する方針を示し、日米金利差が拡大するとの期待が強まったことが背景です。

ポートフォリオについて（2021年7月27日から2022年7月25日まで）

当ファンド

期を通じて、「ニューバーガー・バーマン・US スモール・キャップ・ファンド（JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス）」を高位に組み入れました。

ニューバーガー・バーマン・US スモール・キャップ・ファンド（JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス）

●株式組入比率

株式の組入比率は高位を維持しました。

●国別配分

主に米国株式への投資を行いました。

●通貨別配分

主に米ドル建て資産への投資を行いました。

●業種配分

資本財・サービス、エネルギー、金融の組入比率を引き上げる一方で、一般消費財・サービス、情報技術、ヘルスケアの組入比率を引き下げました。

●個別銘柄

資本財・サービスのFTIコンサルティングやカービー、エネルギーのテキサス・パシフィック・ランドなどの組入れを開始する一方、情報技術のCMCマテリアルズや資本財・サービスのMSAセーフティーなどを全売却しました。

●ポートフォリオの特性

クオリティの高い米国小型株式にフォーカスしたポートフォリオを維持しました。

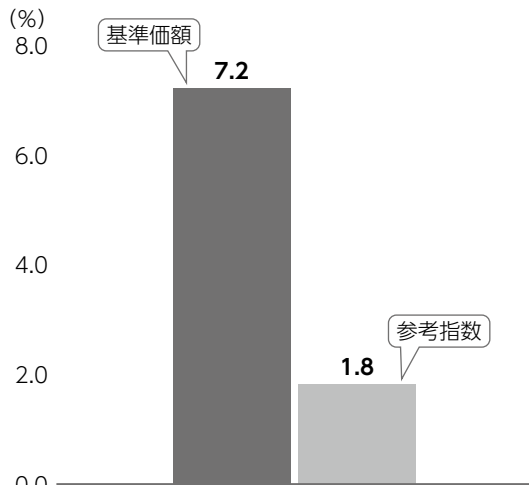
マネーインカム・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行いました。

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

ベンチマークとの差異について（2021年7月27日から2022年7月25日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてラッセル2000インデックス(配当込み、円ベース)を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

※基準価額は分配金再投資ベース

分配金について（2021年7月27日から2022年7月25日まで）

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第11期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	33,377

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため見送りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、「ニューバーガー・バーマン・US スモール・キャップ・ファンド(JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス)」を高位に組み入れて運用を行います。

ニューバーガー・バーマン・US スモール・キャップ・ファンド (JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス)

欧米の中央銀行がインフレ抑制姿勢を鮮明化しており、利上げの副作用による景気悪化リスクが株式市場の変動性を高める要因となっています。一方で、株式市場のバリュエーション(投資価値評価)は、概ね新型コロナウイルス感染拡大前と同程度の水

準まで低下しており、コロナ禍の金融緩和によってかさ上げされた一部の銘柄の割高感には是正されたものと考えます。

景気減速とインフレによって企業業績への下押し圧力が強まる中、今後は企業の競争優位性が株価パフォーマンスの優勝劣敗を決する局面となる可能性があると考えています。

引き続き、徹底したボトムアップリサーチを通じて競争優位性のある中小型企業を発掘し、投資する方針です。

マネーインカム・マザーファンド

円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

投資対象ファンドの関係法人変更について

投資対象とする外国投資信託「ニューバーガー・バーマン・US スモール・キャップ・ファンド(J P Y インスティテューショナル・ディストリビューティング・クラス)」の関係法人および関係法人の日本語表記を、以下の通り変更、統一しました。(変更日：2021年7月1日)

変更前		変更後	
投資顧問会社	ニューバーガー・バーマン・ヨーロッパ・リミテッド	管理運用会社	ニューバーガー・バーマン・アセット・マネジメント・アイルランド・リミテッド
副投資運用会社	ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシー	副投資顧問会社	ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシー ニューバーガー・バーマン・ヨーロッパ・リミテッド

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

1万口当たりの費用明細（2021年7月27日から2022年7月25日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	497円	1.196%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は41,548円です。
（投信会社）	(119)	(0.285)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(365)	(0.878)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(14)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	-	-	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(-)	(-)	
（先物・オプション）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	-	-	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(-)	(-)	
（公社債）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
(d) その他費用	3	0.008	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(-)	(-)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(3)	(0.008)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
合計	500	1.204	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

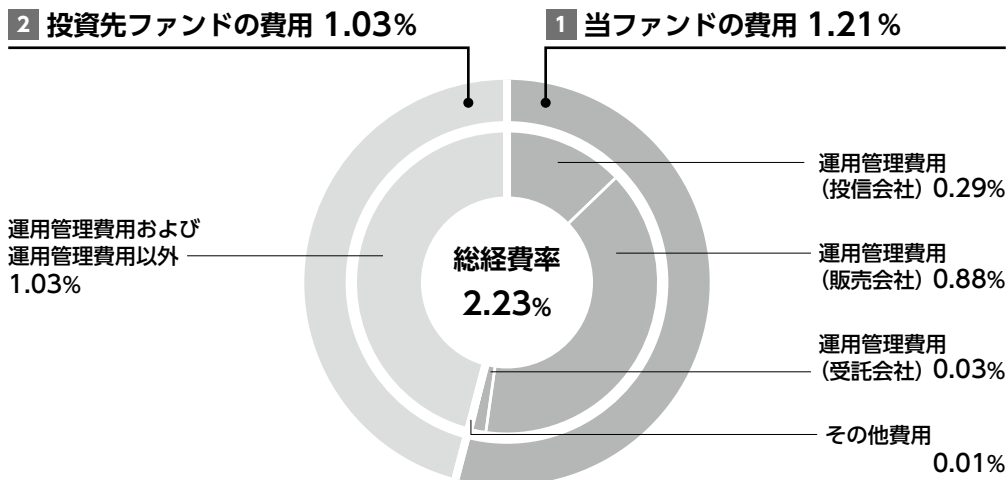
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率（年率換算）



総経費率(1 + 2)	2.23%
1 当ファンドの費用の比率	1.21%
2 投資先ファンドの費用の比率	1.03%

※**1**の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※**2**の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、実際に投資しているシェアクラスのデータが入手できない場合は、入手可能なファンド全体のデータをもとに委託会社が計算したものです。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を明確に区別できない場合は、まとめて表示しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※**1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は2.23%です。

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

■ 当期中の売買及び取引の状況（2021年7月27日から2022年7月25日まで）

投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	ニューバーガー・パーマン・USスモール・キャップ・ファンド (JPYインスティテュショナル・ディストリビューティング・クラス)	96,963,642	479,300	155,580,014	750,000

※金額は受渡し代金。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

■ 利害関係人との取引状況等（2021年7月27日から2022年7月25日まで）

利害関係人との取引状況

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マネーインカム・マザーファンド

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
公 社 債	百万円 1,955	百万円 200	% 10.2	百万円 100	百万円 -	% -

※平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2021年7月27日から2022年7月25日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

■ 組入れ資産の明細（2022年7月25日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	期末		
	口数	口数	評価額	組入比率
ニューバーガー・バーマン・USスモール・キャップ・ファンド (JPYインスティテューショナル・ディストリビューティング・クラス)	口 290,923,651	口 232,307,279	千円 1,178,982	% 97.5
合計	290,923,651	232,307,279	1,178,982	97.5

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 親投資信託残高

種類	期首(前期末)	期末	
	口数	口数	評価額
マネーインカム・マザーファンド	千口 297	千口 297	千円 299

※マネーインカム・マザーファンドの期末の受益権総口数は2,127,758,163口です。

■ 投資信託財産の構成

(2022年7月25日現在)

項目	期	末
	評価額	比率
投資証券	千円 1,178,982	% 96.5
マネーインカム・マザーファンド	299	0.0
コール・ローン等、その他	43,088	3.5
投資信託財産総額	1,222,371	100.0

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年7月25日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,222,371,391円
コール・ローン等	43,088,957
投資証券(評価額)	1,178,982,671
マネーインカム・マザーファンド(評価額)	299,763
(B) 負 債	13,152,887
未払解約金	5,215,050
未払信託報酬	7,887,169
その他未払費用	50,668
(C) 純資産総額(A-B)	1,209,218,504
元 本	278,772,819
次期繰越損益金	930,445,685
(D) 受益権総口数	278,772,819口
1万口当たり基準価額(C/D)	43,376円

※当期における期首元本額342,238,191円、期中追加設定元本額114,447,354円、期中一部解約元本額177,912,726円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2021年7月27日 至2022年7月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 19,180円
受 取 利 息	8,313
支 払 利 息	△ 27,493
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	82,254,165
売 買 益	115,499,078
売 買 損	△ 33,244,913
(C) 信 託 報 酬 等	△ 17,280,499
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	64,954,486
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	209,210,531
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	656,280,668
(配 当 等 相 当 額)	(353,036,263)
(売 買 損 益 相 当 額)	(303,244,405)
(G) 合 計(D+E+F)	930,445,685
次 期 繰 越 損 益 金(G)	930,445,685
追 加 信 託 差 損 益 金	656,280,668
(配 当 等 相 当 額)	(353,036,282)
(売 買 損 益 相 当 額)	(303,244,386)
分 配 準 備 積 立 金	274,183,036
繰 越 損 益 金	△ 18,019

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	64,953,799
(c) 収益調整金	656,280,668
(d) 分配準備積立金	209,229,237
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	930,463,704
1万口当たり当期分配対象額	33,377.13
(f) 分配金	0
1万口当たり分配金	0

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）	当 期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

■ 組入れ投資信託証券の内容

投資信託証券の概要

ファンド名	ニューバーガー・バーマン・USスモール・キャップ・ファンド (JPYインスティテューショナル・ディストリビューティング・クラス)
形態	アイルランド籍会社型投資信託（円建て）
主要投資対象	米国に本社を有するか事業展開を行っている企業で、米国で上場あるいは取引されている小型株。
運用の基本方針	米国の小型株を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 原則として、対円での為替ヘッジは行いません。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有価証券の空売りは行いません。 ・ 純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 ・ 同一発行体の株式への投資割合は、純資産総額の5%以内とします。 ・ 非流動性資産への投資は行いません。
決算日	毎年12月31日
分配方針	年4回（3月、6月、9月、12月の最終日、休業日の場合は前営業日）に分配を行う方針です。
運用管理費用	<p>運用報酬 純資産総額に対して年0.85%程度*</p> <p>*上記のほか、管理および保管に要する費用などがかかりますが、運用状況等により変動するものであり、事前に料率等を示すことができません。</p> <p>また、年間最低報酬額等が定められている場合があるため、純資産総額によっては、上記の料率を上回ることがあります。</p>
その他の費用	<p>ファンドの設立費用、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。</p> <p>これらは、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。</p>
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
スイング・プライス	ファンドの買付け、売却がポートフォリオに重要な影響を与えると考えられる場合、予想される取引スプレッド、コスト、その他の要因を考慮して、その売買価格が調整されることがあります。
管理運用会社	ニューバーガー・バーマン・アセット・マネジメント・アイルランド・リミテッド
副投資顧問会社	ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシー ニューバーガー・バーマン・ヨーロッパ・リミテッド
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「ニューバーガー・バーマン・USスモール・キャップ・ファンド（JPYインスティテューショナル・ディストリビューティング・クラス）」をシェアクラスとして含む「ニューバーガー・バーマン・USスモール・キャップ・ファンド」の情報を委託会社において抜粋・要約して翻訳したものを記載しています。

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

■ 損益計算書（2021年1月1日から2021年12月31日まで）

	(米ドル)
収益	
受取利息	511
受取配当金	6,647,862
その他収益	40,815
損益を通じて公正価値評価される金融資産および負債に係る純利益	118,055,604
	124,744,792
費用	
管理報酬	9,559,201
販売報酬	1,244,256
管理事務代行報酬	691,605
コミットメント・フィー	86,606
カストディアン・フィー	12,786
保管報酬	43,670
専門家報酬	171,457
役員報酬	5,576
取引費用	239,966
監査報酬	20,585
付加価値税還付	(9,943)
その他費用	2,568
費用合計	12,068,333
金融費用	
支払利息	3,685
	3,685
源泉徴収税	1,967,287
償還可能参加型持分の保有者に帰属する投資による利益	110,705,487

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

■ 投資明細表（2021年12月31日現在）

損益を通じて公正価値評価される金融資産

株数	内訳	公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
	株式 98.77% (2020年12月31日付: 98.71%)		
	英ポンド		
140,531	Abcam Plc	3,298,630	0.40
	英ポンド合計	3,298,630	0.40
	米ドル		
124,028	AAON Inc	9,851,544	1.20
26,869	Allegiant Travel Co	5,025,578	0.61
51,069	Altair Engineering Inc Class A	3,948,655	0.48
134,449	American Software Inc Class A	3,518,530	0.43
62,321	AMERISAFE Inc	3,354,739	0.41
55,960	AptarGroup Inc	6,853,981	0.83
54,926	Artisan Partners Asset Management Inc Class A	2,616,675	0.32
52,362	Asbury Automotive Group Inc	9,044,488	1.10
100,559	Aspen Technology Inc	15,305,080	1.86
9,901	Atrion Corp	6,979,215	0.85
109,076	Bank of Hawaii Corp	9,136,206	1.11
40,364	Bio-Techne Corp	20,881,912	2.54
62,979	BOK Financial Corp	6,643,655	0.81
49,506	Bright Horizons Family Solutions Inc	6,231,815	0.76
4,496	Cable One Inc	7,928,471	0.96
67,823	Certara Inc	1,927,530	0.23
43,255	Chase Corp	4,306,468	0.52
25,603	Chemed Corp	13,545,011	1.65
72,953	Church & Dwight Co Inc	7,477,682	0.91
85,752	CMC Materials Inc	16,437,801	2.00
96,100	Cognex Corp	7,472,736	0.91
108,478	Columbia Banking System Inc	3,549,400	0.43
109,787	Community Bank System Inc	8,176,936	0.99
78,890	Computer Services Inc	4,196,948	0.51
45,632	CSW Industrials Inc	5,515,083	0.67
69,095	Cullen/Frost Bankers Inc	8,710,807	1.06
236,458	CVB Financial Corp	5,062,566	0.62
70,684	Definitive Healthcare Corp Class A	1,931,794	0.24
171,014	Driven Brands Holdings Inc	5,749,491	0.70
62,090	Eagle Materials Inc	10,335,501	1.26
127,793	Exponent Inc	14,917,277	1.81
25,093	Fair Isaac Corp	10,882,081	1.32
163,395	First Financial Bankshares Inc	8,307,002	1.01
139,339	First Hawaiian Inc	3,808,135	0.46
62,939	FirstService Corp	12,365,625	1.50

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

損益を通じて公正価値評価される金融資産（続き）

株数	内訳	公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
株式 98.77% (2020年12月31日付: 98.71%) (続き)			
米ドル (続き)			
71,737	Floor & Decor Holdings Inc Class A	9,326,527	1.13
59,146	Forward Air Corp	7,161,989	0.87
99,667	Fox Factory Holding Corp	16,953,357	2.06
48,896	FTI Consulting Inc	7,501,624	0.91
159,190	Glacier Bancorp Inc	9,026,073	1.10
86,177	Graco Inc	6,947,590	0.85
138,976	Grocery Outlet Holding Corp	3,930,241	0.48
137,251	Haemonetics Corp	7,279,793	0.89
34,177	Hamilton Lane Inc Class A	3,541,421	0.43
314,846	Hayward Holdings Inc	8,258,411	1.00
50,046	Houlihan Lokey Inc Class A	5,180,762	0.63
140,395	IAA Inc	7,106,795	0.86
25,520	ICON Plc	7,903,544	0.96
11,630	IDEXX Laboratories Inc	7,657,890	0.93
40,126	Jack Henry & Associates Inc	6,700,641	0.82
39,902	Kadant Inc	9,196,613	1.12
63,984	Lakeland Financial Corp	5,127,678	0.62
35,185	Lancaster Colony Corp	5,826,636	0.71
211,146	Lattice Semiconductor Corp	16,270,911	1.98
55,523	LCI Industries	8,654,370	1.05
43,055	Lindsay Corp	6,544,360	0.80
18,987	Lithia Motors Inc Class A	5,638,190	0.69
39,768	Littelfuse Inc	12,514,194	1.52
111,872	Manhattan Associates Inc	17,394,977	2.12
15,810	MarketAxess Holdings Inc	6,502,179	0.79
52,141	MKS Instruments Inc	9,081,398	1.11
140,382	Model N Inc	4,215,671	0.51
63,580	MSA Safety Inc	9,598,037	1.17
62,135	National Instruments Corp	2,713,435	0.33
21,566	National Research Corp	895,420	0.11
107,002	Neogen Corp	4,858,961	0.59
234,114	NetScout Systems Inc	7,744,491	0.94
85,015	Nexstar Media Group Inc Class A	12,835,565	1.56
30,791	Nordson Corp	7,860,019	0.96
83,489	Novanta Inc	14,721,615	1.79
13,684	Omega Flex Inc	1,737,184	0.21
139,870	Petco Health & Wellness Co Inc Class A	2,768,027	0.34
51,112	Pool Corp	28,929,392	3.52
154,945	Power Integrations Inc	14,392,841	1.75
77,071	Prosperity Bancshares Inc	5,572,233	0.68

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

損益を通じて公正価値評価される金融資産（続き）

株数	内訳	公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
株式 98.77% (2020年12月31日付: 98.71%) (続き)			
米ドル (続き)			
38,712	Quaker Chemical Corp	8,933,955	1.09
94,963	Qualys Inc	13,030,823	1.59
60,761	RBC Bearings Inc	12,271,899	1.49
131,207	Richelieu Hardware Ltd	4,531,973	0.55
70,922	RLI Corp	7,950,356	0.97
17,368	Rogers Corp	4,741,464	0.58
181,247	Rollins Inc	6,200,460	0.75
84,101	Simulations Plus Inc	3,977,977	0.48
30,158	SiteOne Landscape Supply Inc	7,306,680	0.89
89,294	SPS Commerce Inc	12,711,001	1.55
24,817	Stock Yards Bancorp Inc	1,585,310	0.19
78,837	TechTarget Inc	7,541,547	0.92
63,144	Tetra Tech Inc	10,721,851	1.30
73,347	Texas Roadhouse Inc Class A	6,548,420	0.80
100,062	Toro Co	9,997,194	1.22
25,723	Tractor Supply Co	6,137,508	0.75
37,030	Transcat Inc	3,422,683	0.42
18,542	Tyler Technologies Inc	9,974,669	1.21
9,756	UFP Technologies Inc	685,457	0.08
148,181	Utz Brands Inc	2,363,487	0.29
35,873	Valmont Industries Inc	8,986,186	1.09
145,241	Vertex Inc Class A	2,304,975	0.28
22,146	Watsco Inc	6,929,040	0.84
34,217	WD-40 Co	8,370,847	1.02
44,657	West Pharmaceutical Services Inc	20,944,580	2.55
61,849	XPEL Inc	4,223,050	0.51
13,864	Zebra Technologies Corp Class A	8,251,853	1.00
	米ドル合計	808,712,718	98.37
	株式合計	812,011,348	98.77
	投資合計	812,011,348	98.77

為替先渡契約 0.02% (2020年12月31日付: 0.11%)

	未実現利益 米ドル	純資産比率 (%)
為替先渡契約に係る未実現利益合計	191,707	0.02
	公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
損益を通じて公正価値評価される金融資産合計	812,203,055	98.79

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

損益を通じて公正価値評価される金融負債

為替先渡契約(0.08%) (2020年12月31日付: (0.04%))

	未実現損失 米ドル	純資産比率 (%)
為替先渡契約に係る未実現損失合計	(653,133)	(0.08)
	公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
損益を通じて公正価値評価される金融負債合計	(653,133)	(0.08)
損益を通じて公正価値評価される純金融資産	811,549,922	98.71
その他純資産	10,592,273	1.29
償還可能参加型持分の保有者に帰属する純資産	822,142,195	100.00

マネーインカム・マザーファンド

第14期（2021年4月14日から2022年4月13日まで）

信託期間	無期限（設定日：2008年3月31日）
運用方針	主として、円貨建の短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) 無担保コール翌日物		公社債比率	純資産額
	騰落率	中率	騰落率	中率		
	円	%		%	%	百万円
10期（2018年4月13日）	10,108	△0.1	100.92	△0.0	75.0	2,421
11期（2019年4月15日）	10,101	△0.1	100.85	△0.1	72.5	2,495
12期（2020年4月13日）	10,093	△0.1	100.80	△0.0	70.2	2,641
13期（2021年4月13日）	10,084	△0.1	100.76	△0.0	76.3	2,276
14期（2022年4月13日）	10,079	△0.0	100.73	△0.0	76.7	1,950

※無担保コール翌日物は、設定時を100として日々の無担保コール翌日物で運用したと仮定した当社計算値です。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

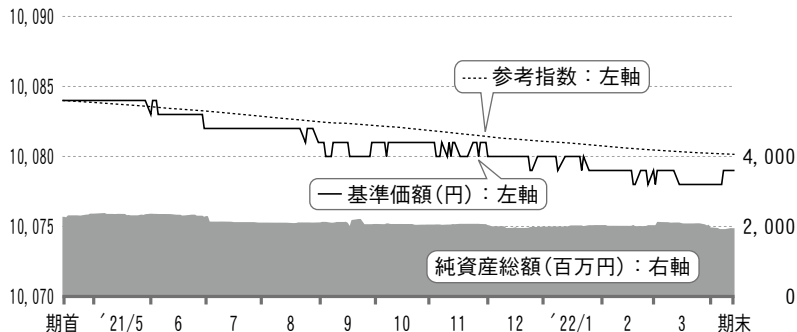
年月日	基準価額		(参考指数) 無担保コール翌日物		公社債比率
	騰落率	率	騰落率	率	
(期首) 2021年4月13日	円	%		%	%
	10,084	—	100.76	—	76.3
4月末	10,084	0.0	100.76	△0.0	73.4
5月末	10,083	△0.0	100.76	△0.0	72.5
6月末	10,082	△0.0	100.76	△0.0	74.7
7月末	10,082	△0.0	100.75	△0.0	76.6
8月末	10,081	△0.0	100.75	△0.0	74.4
9月末	10,081	△0.0	100.75	△0.0	76.0
10月末	10,081	△0.0	100.74	△0.0	76.6
11月末	10,080	△0.0	100.74	△0.0	77.2
12月末	10,080	△0.0	100.74	△0.0	73.0
2022年1月末	10,079	△0.0	100.73	△0.0	71.2
2月末	10,079	△0.0	100.73	△0.0	71.2
3月末	10,078	△0.1	100.73	△0.0	75.9
(期末) 2022年4月13日	10,079	△0.0	100.73	△0.0	76.7

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2021年4月14日から2022年4月13日まで）

基準価額等の推移



期首	10,084円
期末	10,079円
騰落率	-0.0%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、無担保コール翌日物です。

※無担保コール翌日物は、日々の無担保コール翌日物で運用したと仮定した当社計算値です。

▶ 基準価額の主な変動要因（2021年4月14日から2022年4月13日まで）

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

下落要因

- ・日銀によるマイナス金利政策が継続され、主要投資対象である短期公社債や短期金融商品におけるマイナス利回りが続いたこと

▶ 投資環境について (2021年4月14日から2022年4月13日まで)

短期金利は低下しました。

物価の上昇率が低水準にとどまったことや、新型コロナウイルスの感染拡大が繰り返されたことから、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を据え置き、日銀当座預金の一部へのマイナス金利付利を継続しました。

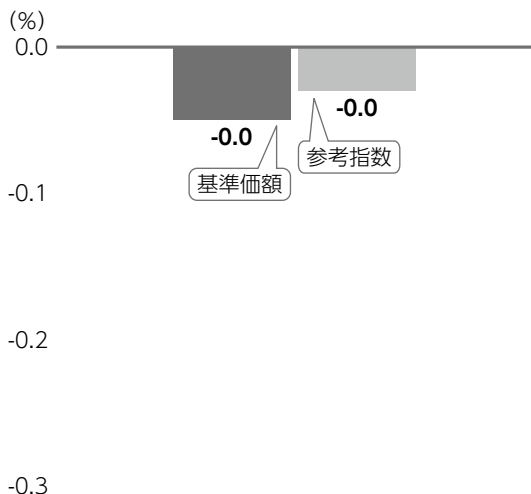
国庫短期証券3ヵ月物利回りは、発行額の増減などにより上下に振れる局面もありましたが、日銀が需給動向を勘案して短期国債の買入れ額を調整したことから、期を通じて概ねレンジ内での推移となりました。

▶ ポートフォリオについて (2021年4月14日から2022年4月13日まで)

短期金利は低位での推移が続くとの見通しから、残存0年から1年3ヵ月までの円建て公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを維持しました。また、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮しながら、短期公社債の組入れを行いました。

▶ ベンチマークとの差異について (2021年4月14日から2022年4月13日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数として無担保コール翌日物を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

2 今後の運用方針

商品市況の高騰や為替の円安を背景に物価上昇率はプラス幅を拡大するものの、日銀の定義する物価安定目標を達成する状況へは到達しない見通しです。従って、日銀によるマイナス金利政策が継続される公算は高く、短期国債利回りやコールローン（金融機関同士のごく短期の資金の貸借）翌日物金利など、主要投資対象である短期公社債および短期金融商品の利回りは引続きマイナス圏での推移を想定します。

以上の見通しの下、残存0年から1年3ヵ月までの公社債や短期金融商品で利回りのマイナス幅が小さい投資対象を選定し、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮して運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細 (2021年4月14日から2022年4月13日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	0円 (0)	0.003% (0.003)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	0	0.003	

期中の平均基準価額は10,081円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2021年4月14日から2022年4月13日まで)

公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	国 債 証 券	480,119	(400,000)
	特 殊 債 券	1,502,052	(1,809,600)

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

※（ ）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

■ 利害関係人との取引状況等 (2021年4月14日から2022年4月13日まで)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A		うち利害関係人 との取引状況D	D C	
公 社 債	百万円 200	% 10.1		百万円 -	百万円 -	% -

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

マネーインカム・マザーファンド

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年4月14日から2022年4月13日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2022年4月13日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	300,000 (300,000)	300,054 (300,054)	15.4 (15.4)	— (—)	— (—)	— (—)	15.4 (15.4)
特殊債券（除く金融債券）	1,192,000 (1,192,000)	1,196,252 (1,196,252)	61.3 (61.3)	— (—)	— (—)	— (—)	61.3 (61.3)
合 計	1,492,000 (1,492,000)	1,496,306 (1,496,306)	76.7 (76.7)	— (—)	— (—)	— (—)	76.7 (76.7)

※（ ）内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

B 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

種 類	銘	柄	期		末	
			利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
			%	千円	千円	
国 債 証 券	1055	国庫短期証券	—	100,000	100,008	2022/05/09
	1062	国庫短期証券	—	100,000	100,018	2022/06/06
	1067	国庫短期証券	—	100,000	100,026	2022/06/27
小		計	—	300,000	300,054	—
特殊債券（除く金融債券）	163	政保道路機構	0.9010	100,000	100,127	2022/05/31
	166	政保道路機構	0.8950	100,000	100,197	2022/06/30
	229	政保預金保険	0.1000	100,000	100,038	2022/07/29
	170	政保道路機構	0.8010	100,000	100,326	2022/08/31
	40	政保地方公共団	0.8190	69,000	69,252	2022/09/16
	42	政保日本政策	0.0010	200,000	200,054	2022/09/26
	177	政保道路機構	0.8050	100,000	100,546	2022/11/30
	180	政保道路機構	0.7340	100,000	100,557	2022/12/28
	182	政保道路機構	0.8340	123,000	123,870	2023/01/31
	19	政保政策投資C	0.6680	100,000	100,667	2023/03/15
189	政保道路機構	0.5410	100,000	100,615	2023/04/28	
小		計	—	1,192,000	1,196,252	—
合		計	—	1,492,000	1,496,306	—

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

マネーインカム・マザーファンド

■ 投資信託財産の構成

(2022年4月13日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	1,496,306	76.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	459,036	23.5
投 資 信 託 財 産 総 額	1,955,343	100.0

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年4月13日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,955,343,081円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	457,659,728
公 社 債(評価額)	1,496,306,766
未 収 利 息	1,138,662
前 払 費 用	237,925
(B) 負 債	4,685,844
未 払 解 約 金	4,684,078
そ の 他 未 払 費 用	1,766
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	1,950,657,237
元 本	1,935,317,393
次 期 繰 越 損 益 金	15,339,844
(D) 受 益 権 総 口 数	1,935,317,393口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,079円

※当期における期首元本額2,257,314,469円、期中追加設定元本額955,084,096円、期中一部解約元本額1,277,081,172円です。

※上記表中の次期繰越損益金マイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

SMAM・グローバルバランスファンド(機動的資産配分型)	21,805,906円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2020(4資産タイプ)	102,779,034円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2025(4資産タイプ)	162,087,175円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2030(4資産タイプ)	89,556,632円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2035(4資産タイプ)	42,692,099円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2040(4資産タイプ)	29,057,907円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2045(4資産タイプ)	49,084,616円
米国小型ハイクオリティファンド(毎月決算型)	99,128円
米国小型ハイクオリティファンド(資産成長型)	297,384円
SMAM・マネーインカムファンド<適格機関投資家限定>	858,040,993円
SMAM・FGマネーファンドVA<適格機関投資家限定>	579,816,519円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2021年4月14日 至2022年4月13日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	12,462,791円
受 取 利 息	12,786,775
支 払 利 息	△ 323,984
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△13,661,988
売 買 益 損	6,300
売 買 損	△13,668,288
(C) そ の 他 費 用 等	△ 55,501
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	△ 1,254,698
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	19,069,253
(F) 解 約 差 損 益 金	△10,237,902
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	7,763,191
(H) 合 計(D + E + F + G)	15,339,844
次 期 繰 越 損 益 金(H)	15,339,844

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。